

## 調剤コスト調査の概要（案）

### 1. 調査の目的

保険薬局における調剤のコストを調査し、調剤技術料の在り方について検討するための基礎資料を得ることを目的とする。

### 2. 調査対象薬局の選定

以下の基準に基づき、20薬局程度を選定する。

#### (1) 処方せん発行医療機関に基づく選定

- 主として病院の処方せんを受け付けている薬局： 5薬局
- 主として一般診療所の処方せんを受け付けている薬局： 15薬局  
(うち、主として内科、小児科、外科、皮膚科、眼科、又は耳鼻咽喉科の処方せんを受け付けている薬局を、各々2薬局以上含むものとする。)

#### (2) 調剤の種類に基づく選定

(1)のうち、

- 一包化薬、浸煎薬・湯薬の調剤を行っている薬局： 各々2薬局以上
- 自家製剤、計量混合、無菌製剤処理を行っている薬局：各々2薬局以上を目標とする。

### 3. 調査事項

- 各々の薬局について1日の調査日を指定し、当該薬局で受け付けられた処方せんに基づく調剤を調査対象とする。
- 別添調査票（案）に沿って、1処方せんに係る調剤ごとに、調剤の内容、処方せん受付・確認、薬袋準備、調剤、調剤後の監査などに要した時間などを計測・記録する。
- 調査対象とした処方せんについては、整理番号を振り、患者名などをマスキングした上でコピーを取り、後の解析に用いる。

### 4. 調査スケジュール

11月	調査対象薬局の選定、調査準備
12月～1月	実地調査等
2月	検討・分析
3月	調査結果報告

調剤コスト（タイムスタディ）に係る調査票（案）

【薬局の基本情報】

薬局の名称		
薬局整理番号		
薬剤師リスト	氏名	調剤薬局経験年数
	A:	年 カ月
	B:	年 カ月
	C:	年 カ月
	D:	年 カ月
	E:	年 カ月

【1処方せんの調剤に係る調査票】（1処方せん毎に別葉とする。）

薬局整理番号		
処方せん整理番号		
処方せん発行医療機関 診療科 (○で囲む)	病院 ・ 一般診療所 内科・小児科・外科・皮膚科・眼科・耳鼻咽喉科 ・その他( )	
調剤担当薬剤師 (○で囲む)	A ・ B ・ C ・ D ・ E	
処方せんの内容		
内服薬	剤	種類
屯服薬	剤	種類
浸煎薬	調剤	種類
湯薬	調剤	種類
一包化薬	剤	種類
注射薬	調剤	
外用薬	調剤	種類
内服用滴剤	調剤	
1処方せんの調剤の所要時間		
行為	所要時間	備考
(1) 処方せん受付・確認	分 秒	
(2) 薬歴確認・疑義照会	分 秒	
(3) 薬袋準備・記入	分 秒	
(4) 調剤	分 秒	
(5) 調剤後の監査	分 秒	
(6) 薬剤交付・服薬指導	分 秒	
(7) 調剤録作成	分 秒	
処方せん受付から薬剤交付 までの総所要時間 計	分 秒	

【1 調剤ごとの調査票】（1 調剤／製剤ごとに別葉とする。）

薬局整理番号		
処方せん整理番号		
調剤担当薬剤師（○で囲む）	A ・ B ・ C ・ D ・ E	
調剤の内容	〔（ ）内には種類数を記入〕	
<input type="checkbox"/> 内服薬	錠剤（ ）、丸剤（ ）、カプセル剤（ ）、散剤・顆粒剤（ ） エキス剤（ ）、液剤（ ）、DS剤（ ）	
<input type="checkbox"/> 屯服薬	錠剤（ ）、丸剤（ ）、カプセル剤（ ）、散剤・顆粒剤（ ） エキス剤（ ）、液剤（ ）、DS剤（ ）	
<input type="checkbox"/> 浸煎薬	（ ）種類	
<input type="checkbox"/> 湯薬	（ ）種類	
<input type="checkbox"/> 一包化薬	錠剤（ ）、丸剤（ ）、カプセル剤（ ）、散剤・顆粒剤（ ）	
<input type="checkbox"/> 注射薬	（ ）種類	
<input type="checkbox"/> 外用薬	軟・硬膏剤（ ）、液剤（ ）、貼付剤（ ）、坐剤（ ） 点眼剤（ ）、点鼻・点耳剤（ ）、トローチ剤（ ） その他（ ）	
<input type="checkbox"/> 内服用滴剤		
加算の有無・内容		調製の内容
自家製剤加算	<input type="checkbox"/> 乳幼児用 <input type="checkbox"/> それ以外 <input type="checkbox"/> なし	
計量混合加算	<input type="checkbox"/> 乳幼児用 <input type="checkbox"/> それ以外 <input type="checkbox"/> なし	
嚥下困難者用製剤加算	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	
無菌製剤処理加算	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	
投薬日数	日分・回分	
調剤所要時間	分	秒

調剤コスト（タイムスタディ）に係る調査票（案）

【薬局の基本情報】

薬局の名称		
薬局整理番号		
薬剤師リスト	氏名	調剤薬局経験年数
	A :	年 カ月
	B :	年 カ月
	C :	年 カ月
	D :	年 カ月
	E :	年 カ月

【1処方せんの調剤に係る調査票】（1処方せん毎に別葉とする。）

薬局整理番号		
処方せん整理番号		
処方せん発行医療機関 診療科 (○で囲む)	病院 ・ 一般診療所 内科・小児科・外科・皮膚科・眼科・耳鼻咽喉科 ・その他 ( )	
調剤担当薬剤師 (○で囲む)	A ・ B ・ C ・ D ・ E	
処方せんの内容		
内服薬	剤	種類
屯服薬	剤	種類
浸煎薬	調剤	種類
湯薬	調剤	種類
一包化薬	剤	種類
注射薬	調剤	
外用薬	調剤	種類
内服用滴剤	調剤	
1 処方せんの調剤の所要時間		
行為	所要時間	備考
(1) 処方せん受付・確認	分 秒	
(2) 薬歴確認・疑義照会	分 秒	
(3) 薬袋準備・記入	分 秒	
(4) 調剤	分 秒	
(5) 調剤後の監査	分 秒	
(6) 薬剤交付・服薬指導	分 秒	
(7) 調剤録作成	分 秒	
処方せん受付から薬剤交付 までの総所要時間 計	分 秒	

【1 調剤ごとの調査票】（1 調剤／製剤ごとに別葉とする。）

薬局整理番号		
処方せん整理番号		
調剤担当薬剤師（○で囲む）	A ・ B ・ C ・ D ・ E	
調剤の内容	〔（ ）内には種類数を記入〕	
<input type="checkbox"/> 内服薬	錠剤（ ）、丸剤（ ）、カプセル剤（ ）、散剤・顆粒剤（ ） エキス剤（ ）、液剤（ ）、DS剤（ ）	
<input type="checkbox"/> 屯服薬	錠剤（ ）、丸剤（ ）、カプセル剤（ ）、散剤・顆粒剤（ ） エキス剤（ ）、液剤（ ）、DS剤（ ）	
<input type="checkbox"/> 浸煎薬	（ ）種類	
<input type="checkbox"/> 湯薬	（ ）種類	
<input type="checkbox"/> 一包化薬	錠剤（ ）、丸剤（ ）、カプセル剤（ ）、散剤・顆粒剤（ ）	
<input type="checkbox"/> 注射薬	（ ）種類	
<input type="checkbox"/> 外用薬	軟・硬膏剤（ ）、液剤（ ）、貼付剤（ ）、坐剤（ ） 点眼剤（ ）、点鼻・点耳剤（ ）、トローチ剤（ ） その他（ ）	
<input type="checkbox"/> 内服用滴剤		
加算の有無・内容		調製の内容
自家製剤加算	<input type="checkbox"/> 乳幼児用 <input type="checkbox"/> それ以外 <input type="checkbox"/> なし	
計量混合加算	<input type="checkbox"/> 乳幼児用 <input type="checkbox"/> それ以外 <input type="checkbox"/> なし	
嚥下困難者用製剤加算	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	
無菌製剤処理加算	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	
投薬日数	日分・回分	
調剤所要時間	分	秒

## 薬局コスト調査の概要について (案)

### 1. 調査の目的

保険薬局の施設運営にかかるコスト及び調剤のコストを調査し、調剤技術料の在り方について検討するための基礎資料を得ることを目的とする。

### 2. 調査対象

#### (1) 施設運営コスト

##### ① 調査の対象

全国の保険薬局を対象とする。

##### ② 調査の客体

対象客体数は、概ね医療経済実態調査と同等とする。また、抽出方法は、原則、医療経済実態調査に準じるものとする。

#### (2) 調剤コスト

##### ① 調査の対象

20薬局程度を選定する。

### 3. 調査事項

#### (1) 施設運営コスト

平成16年10月1ヶ月分の施設運営に係る調査票を作成し、収入・支出等を調査する。

##### 【調査項目の例】

- 保険調剤収入その他の収入
- 給与費、医薬品等費等に係る支出の状況
- 開局日数、開局時間等
- 処方せん取扱い医療機関数（診療科毎）、処方せん受付枚数（診療科毎）
- 備蓄医薬品数、廃棄医薬品数、医薬品の回転率等

#### (2) 調剤コスト

調剤の内容毎に要するコストを調査する。具体的には、製剤化に要するタイムスタディ及び調剤の種類毎に「1調剤に要する費用」（タイムスタディ及び損耗等）を調査する。同時に、受付、調剤設計、薬歴照合、監査に係る費用も調査する。

#### 4. 調査スケジュール

##### (1) 施設運営コスト

- |          |                       |
|----------|-----------------------|
| ① 10月上旬  | 調査客体の抽出               |
| ② 10月中旬  | 調査票の送付（調査票の提出期限は11月末） |
| ③ 12月～2月 | 集計・分析等                |
| ④ 3月上旬   | 調査結果報告                |

##### (2) 調剤コスト

- |             |           |
|-------------|-----------|
| ① 10月上旬     | 調査対象薬局の選定 |
| ② 10月中旬～12月 | 実地調査等     |
| ③ 1月～2月     | 検討・分析等    |
| ④ 3月上旬      | 調査結果報告    |

（なお、施設運営コスト調査の結果を踏まえ、追加調査を行うこともある。）